

令和5年度 四国森林管理局保護林管理委員会
議事概要

1. 開催日時：令和6年2月19日（月） 13：30～16：00

2. 開催場所：四国森林管理局 大会議室（2階）

3. 議 題

- (1) 令和5年度 保護林モニタリング調査結果報告について
- (2) 令和5年度 四国山地緑の回廊モニタリング調査結果報告について
- (3) 令和6年度 保護林及び緑の回廊モニタリング調査（案）について
- (4) 令和6年度 保護林及び緑の回廊における事業の予定について

4. 委員からの主な意見

(1) 令和5年度 保護林モニタリング調査結果報告

- 保護林の総括表は今後の方針を決めるものなので、モニタリングの結果をそのまま転記するのではなく、国有林としての具体的な方針を記載した方が良い。
- 石立山には3～4年くらい前にシカによるたくさんの被害があり、このままいくとモミが全部なくなってしまうので、ラス巻きなどによる樹幹の保護を検討されたい。
- シカによる被害について、プロット内の調査ばかりでなく、保護林及びその周辺の状況も把握するなど、過小評価とにならないようにしていただきたい。

(2) 令和5年度 四国山地緑の回廊モニタリング調査結果報告

- 今回の調査は前回調査から20年経過していて、かなりの自然環境の変化があったことを正しく記載した方が良い。
- 今回のコウモリ調査では非常に多くの種を確認することができており、継続的な調査を検討していただきたい。
- ノウサギ対策として、以前四国内の何箇所かでキツネが放獣されたと聞いたことがある。
- ミヤマクマザサの調査について、次回調査で比較できるように撮影位置をしっかり引き継いでもらうようお願いする。